

ベニマシコ

Uragus sibiricus

アトリ科・夏鳥



ベニマシコ（オス）

名前の由来

マシコは「猿子」と書き、羽が赤いことからつけられたと考えられる。マシコの中でも特に赤いと「ベニ(紅)」が付けられたのだろうか。漢字名：紅猿子

魚類

底生動物

両生類
爬虫類

トンボ

チョウ

樹木

(在来種) 草花

(外来種) 草花

哺乳類

(水辺) 鳥類

(葦原・樹林) ウシタカ

特定種

該当なし

形態的特徴

全長（くちばしの先から尾の先まで）15cm。スズメより少し大きくスマートで、体の割に尾が長い。

オスの夏羽では顔のくちばしの付け根や額、目の周りが紅色。胸から腹が紅色。背は暗紅色で縦に黒いスジがある。翼は黒くて、明瞭な白線が2本ある。黒い尾の外側は白。メスは褐色がかかっていて地味。

声：繁殖期には「チンチンチュベチュベチュー」とか「フィー、チリリイチョ、チイチョ」などと聞こえる声で柔らかくさえずる。また地鳴き（さえずりではない普通の鳴き方）では「ピッポ。(間) ピッポ」あるいは「フィッ、フィッ」「クワッ、クワッ」などといった声で鳴く。

類似種と区別点：オオマシコ。

オオマシコは大きく、尾が長くない。また、翼に明瞭な白線がない。



ベニマシコのオス。鮮やかな紅色。翼の黒白も印象的



ベニマシコのメス。地味だが、翼に2本の白帯はある

生息環境・分布

河川沿い、湿地周辺の灌木帯、疎林内の藪地、林縁のササ藪など、やや開けた環境。十勝では夏鳥。

分布：ユーラシア大陸中緯度地方の東半分に分布する。北のものは冬にやや南方に移る。

日本では北海道と本州下北半島で夏鳥として繁殖、本州以南では冬鳥である。

北海道には4月中旬に渡来。低地や低山帯で繁殖し、少数が越冬する

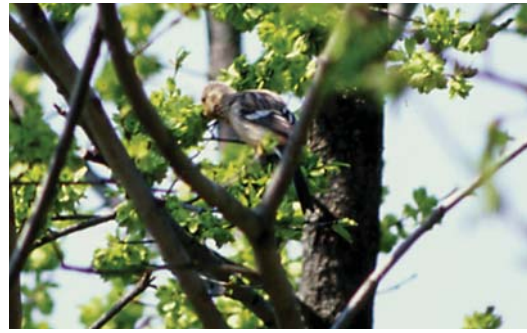
十勝には、4月中旬に渡来。平野部から低山にかけての林縁部や、河川敷、農地の残存林などに生息、繁殖する。

生活サイクル

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
十勝出現期				繁殖								
本州以南(越冬期)	越冬									越冬		

食性・他生物との関わり

昆虫、果実、種子、木の芽などを食べる。
小枝にとまって体を伸ばしたり逆さにしたりして、小果実などをくわえとる。また、地上をはね歩いても餌を探す。
餌探しでは、あまり忙しく動き回らない。
捕食者は猛禽類など。



ハルニレの実をついばむベニマシコ

繁殖生態

繁殖期は5～7月、一夫一妻で繁殖する。
なわばりを作るようで、オスは灌木の上にてきて盛んにさえずり、さえずりあうこともよくある。
地上から80cm～1.7mくらいの低木の小枝に乗せるようにお椀形の巣を作る。枯れ草、樹皮、細根などを材料に用いる。
3～6個産卵し、オスメス交代で卵を抱く。メスは自分でも餌を取りに出かけるが、オスが巣の中のメスに餌を運ぶこともある。
卵がかえるまでの日数や、ヒナが巣立つまでの日数など詳しいことは不明。

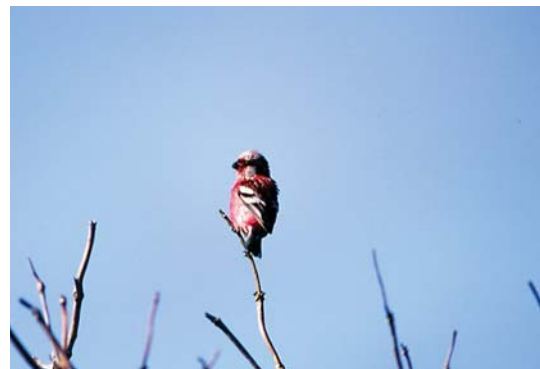


ベニマシコの巣（下）と巣材を運ぶメス（上円内）

興味深い話

- 標識調査で、5年11ヶ月の生存が確認されている。
- 北海道ではほとんどが冬には南に移動するが、少数が残ることもある。
- タンポポの種子をよく食べる。
- 羽音が「ポロポロポロ」と聞こえるという。
- オスの冬羽はベージュがかって少し地味である。春に向けては羽毛が生え替わるのではなく、羽毛の先端がすり切れることで徐々に内側の紅色部分が見えてくることで、鮮やかな色になる。
- 警戒時には頭の羽毛を逆立て、尾羽を揺するという。
- 越冬期には小群または単独で見られるという。

■ 越冬地では冬の終わり頃、餌となる草の実などがなくなったためか、餌台にも現れることがあるという。



ベニマシコ（オス）の後ろ姿

配慮事項

川沿いの灌木帯が大事。

参考文献

「山溪カラー名鑑 日本の野鳥」高野伸二 編、浜口哲一・森岡照明・叶内拓哉・蒲谷鶴彦 著、山と溪谷社 1985 (1995 2版21刷)
「原色日本野鳥生態図鑑(陸鳥編)」中村雅彦・中村登流、保育社 1995
「北海道鳥類目録改訂2版」藤巻裕蔵、帯広畜産大学野生動物管理理学研究室 2000
「野鳥ブックスー2 フィールドガイド日本の野鳥」高野伸二・

谷口高司・森岡照明・叶内拓哉、(財)日本野鳥の会 1982 (1994 増補版7刷)

「図説 日本鳥名由来事典」菅原浩・柿澤亮三 編著、柏書房 1993

「北海道の野鳥」藤巻裕蔵・小堀煌治、北海道新聞社 1997
「十勝と釧路の野鳥」日本野鳥の会 十勝支部・釧路支部、1987
「鳥類観測ステーション報告」(財)山階鳥類研究所 1996

魚類

底生動物

両生類
爬虫類

トンボ

チョウ

樹木

(在来種)
草花

(外来種)
草花

哺乳類

(水辺)
鳥類

(葎原・樹林)
鳥類